

蕨戸田衛生センター組合の財務書類

(1) 蕨戸田衛生センター組合の取り組み

蕨戸田衛生センター組合は、組合を構成する蕨市・戸田市の財務書類の連結対象であるため、蕨市分については「総務省方式改訂モデル（改訂モデル）」、戸田市分については「基準モデル」をそれぞれ作成しています。両モデルの特徴は以下のとおりです。

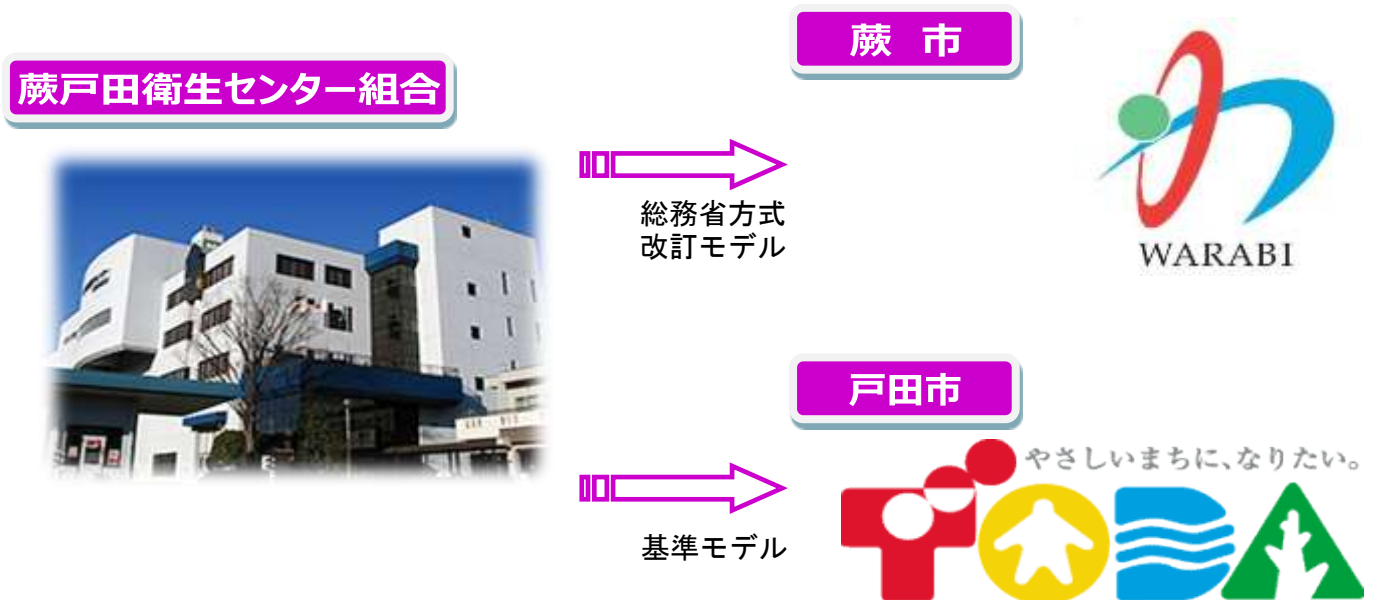
(ア) 基準モデル

全ての固定資産を網羅するなど、会計データが精緻です。しかし、導入時に負荷が大きい
ため、導入している団体が少なく、他団体との比較が難しくなっています。

(イ) 改訂モデル

決算統計のデータを用いて簡略的に作成するため、詳細なデータを把握しづらい反面、
基準モデルに比べて導入に係る負荷が少ないため、導入している団体が多く、他団体との比較
がし易くなっています。

組合では、以上の特徴や財政規模をふまえて「基準モデル」を組合の財務書類として位置づ
け、公表します。なお、改訂モデルの作成にあたっては基準モデルのデータを利用しているた
め、両モデルの内容を可能な限り近付けています。



(2) 貸借対照表 (バランスシート)

貸借対照表は、組合が事業を行い、サービスを提供するために保有している財産（資産）と、その財産をどのような財源で賅っているかを表しています。負債はこれからの世代が負う負担を表し、純資産はこれまでの世代が負ってきた負担（正味財産）を表しています。

(平成28年3月31日現在)

単位:千円

【資産の部】		【負債の部】	
金融資産	884,000	流動負債	206,189
資金	42,312	未払金及び未払費用	0
金融資産	841,688	前受金及び前受収益	0
債権	558	引当金	12,410
有価証券	0	賞与引当金	12,410
投資等	841,130	預り金(保管金等)	0
基金・積立金	841,130	公債(短期)	191,713
その他の投資	0	短期借入金	0
非金融資産	10,288,699	その他流動負債	2,066
事業用資産	10,288,699	非流動負債	595,345
有形固定資産	10,288,699	公債(長期)	427,745
土地	4,248,068	長期借入金	0
立木竹	0	引当金	160,370
建物	4,826,138	退職給付引当金	160,370
工作物	113,232	その他引当金	0
機械器具	1,090,281	その他非流動負債	7,230
物品	1,684	負債計	801,534
その他有形固定資産	9,296	【純資産の部】	
建設仮勘定	0	財源	465,014
無形固定資産	0	資産形成充当財源	△ 1,915,726
棚卸資産	0	公債等	0
インフラ資産	0	その他の財源調達	△ 1,286,224
公共用財産用地	0	評価・換算差額等	△ 629,502
公共用財産施設	0	その他の純資産	11,821,877
その他公共用財産	0	開始時未分析残高	11,765,592
公共用財産建設仮勘定	0	その他純資産	56,285
繰延資産	0	純資産計	10,371,165
資産計	11,172,699	負債・純資産計	11,172,699

【資産の部】

(ア) 資金の状況

当該年度の歳入歳出差引額を計上しています。

(イ) 金融資産の状況

- ・ 債権 決算上の収入未済額（未収金）を計上しています。平成23年度に発生した廃棄物処分手数料に係る未収金が1件あります。

- ・ 基金・積立金 投資等のうち、特定の目的に使用するために長期間積み立てる基金であり、平成19年度に施設整備基金条例を制定し、積立を開始したものです。
▶参考：P.4 (4) 基金の積立状況 平成27年度の積立額102,346千円を含む期末残額841,130千円は、国債や埼玉県債、定期貯金などによって運用しています。

(ウ) 有形固定資産の状況

組合が、平成28年3月31日現在において所有する、土地や建物などの資産の状況を表しています。前年度と比較すると、減少していますが、これは減価償却によるものです。固定資産の増加については、固形化処理した焼却灰を一時貯留するためのコンテナを購入しました。その他有形固定資産は、リース資産を表しています。

資産のうち非金融資産（固定資産）の比率は92.1%で、ほとんどが固定資産であることがわかります。固定資産のうち、土地、建物の割合は88.2%となり、組合の資産のほとんどを土地と建物が占めていることがわかります。

【負債の部】 ▶参考：P.4 (3) 地方債の借入残高

負債とは、将来において支払いや返済の必要があるものであり、1年以内に支払いの期限が到来するものを流動負債、それ以外を非流動負債とといいます。

(ア) 流動負債

翌年度償還予定の地方債償還金や、翌年度支払予定のリース代金などを計上しています。

(イ) 非流動負債

翌年度の地方債償還金を支払った後の地方債借入残高などを計上しています。

公債の合計に対する金融資産の比率は135.9%となり、借金の額を35%上回る貯金があるということになります。

【純資産の部】

純資産とは、資産の合計から負債の合計を差引いたものです。資産を形成するために調達した財源のうち、国・県からの補助金、蕨市・戸田市からの分担金、廃棄物処分手数料などの返済の必要のないものが該当します。

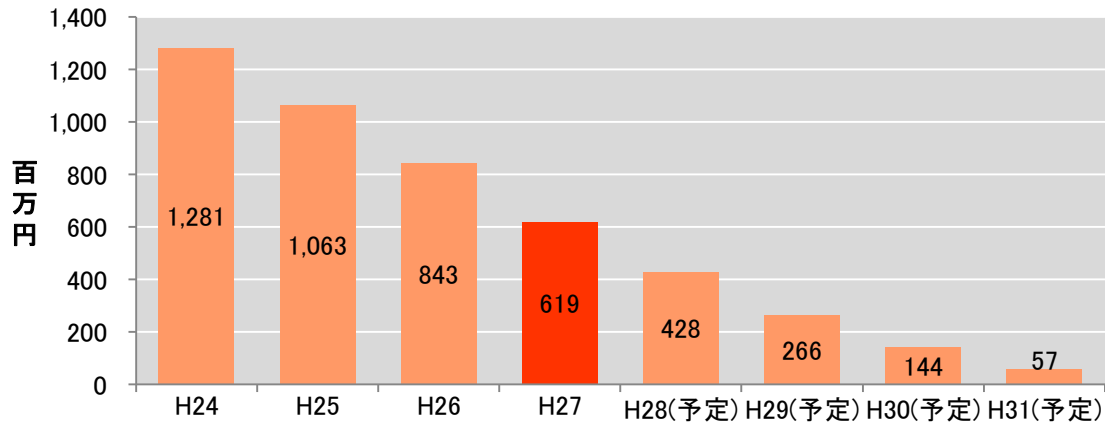
組合の純資産比率は92.8%です。これは、資産のほとんどを、これまでの世代で賅っているということを意味します。

(3) 地方債の残高

組合では、重要な設備の設置や更新などの一度に多額の費用を要する事業の財源として、地方債による資金の調達（借金）を行っています。ご家庭の住宅ローンなどに相当します。平成27年度末における残高（元金分）等は次のとおりです。

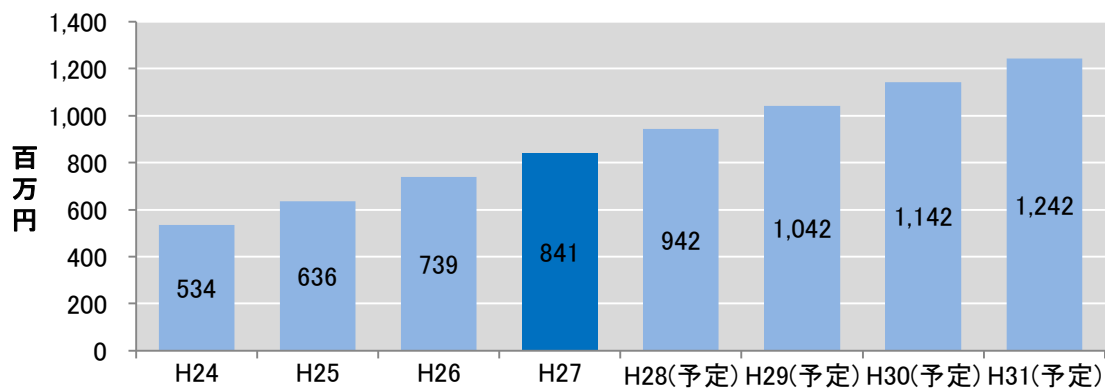
単位：千円

年度	H24	H25	H26	H27	H28(予定)	H29(予定)	H30(予定)	H31(予定)
元金償還額	162,136	217,913	220,466	223,050	191,713	161,515	122,510	86,499
新規借入額	0	0	0	0	0	0	0	0
年度末残高	1,280,887	1,062,974	842,508	619,458	427,745	266,230	143,720	57,221



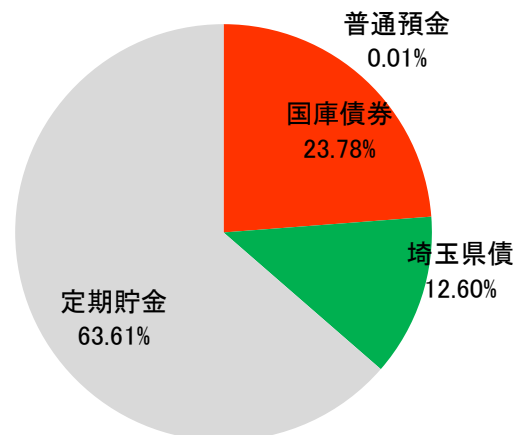
(4) 基金の積立状況

組合では、将来の新たな設備の設置や施設の整備など一度に多額の費用を必要とする事業に備えるため、条例により施設整備基金を設置し、毎年度予算から積立てを行っています。ご家庭の貯金に相当します。平成27年度末における積立残高及び内訳等は次のとおりです。



基金名：施設整備基金 単位：千円

区分	金額
普通預金	80
国庫債券	200,010
埼玉県債	106,000
定期貯金	535,040
合計	841,130



普通預金には、その年度に受け取った運用益などが含まれます。運用方法については随時見直しを行い、より安全性が高く、有利な方法で運用することとしています。

(5) 行政コスト計算書

行政コスト計算書は、1年間の行政活動のうち、建物の建設や土地の取得などの資産形成に結びつかない行政サービスの経費と、そのサービスの結果得られた財源を表しています。

(平成27年4月1日～平成28年3月31日) 単位:千円

経常費用	
1. 経常業務費用	2,071,101
①人件費	211,940
②物件費	1,139,106
③経費	711,821
④業務関連費用	8,234
2. 移転支出	3,811
①他会計への移転支出	0
②補助金等移転支出	2,431
③社会保障関係費等移転支出	755
④その他の移転支出	625
経常費用合計(総行政コスト)	2,074,912
経常収益	
1. 経常業務収益	496,653
①業務収益	472,484
②業務関連収益	24,169
経常収益合計	496,653
純経常費用	△ 1,578,259

- ① 経常費用は組合が業務を継続していくのに必要なコストです。このコストは経常収益で賄えていません。不足分については、主に蕨市・戸田市からの分担金により賄われています。当期の経常費用に占める経常収益の割合(経常収支比率)は23.9%でした。

単位:千円

年度	H23	H24	H25	H26	H27
経常収益	546,242	499,411	491,046	534,742	496,652
経常費用	1,993,907	1,989,276	1,969,454	2,029,043	2,074,912
経常収支比率(%)	27.4	25.1	24.9	26.4	23.9

- ② 経常費用のうち、経常業務費用は組合内で使用したコストであり、移転支出は組合外に回したコストです。経常業務費用のうち、人件費の割合は10.2%です。

単位:千円

年度	H23	H24	H25	H26	H27
人件費	208,295	207,028	196,947	190,884	211,940
経常業務費用	1,990,734	1,986,188	1,966,552	2,025,488	2,071,101
人件費の割合(%)	10.5	10.4	10	9.4	10.2

参考:現金支出を伴う人件費及び経常的支出を基準とした場合(資金収支計算書による)

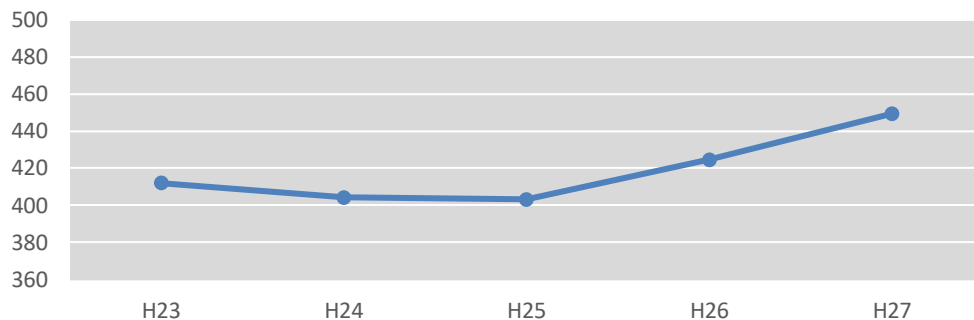
年度	H23	H24	H25	H26	H27
人件費支出	197,445	216,249	214,199	211,611	194,239
経常的支出	1,439,577	1,455,770	1,446,262	1,511,608	1,522,475
人件費の割合(%)	13.7	14.9	14.8	14.0	12.8

- ② 物件費には、建物や設備の維持のために要した費用や、修理に要した費用が含まれます。このうち、維持補修費の各事業ごとの内訳は次のとおりです。

単位：千円

年度	H23	H24	H25	H26	H27
総務費	8,423	4,572	6,919	11,657	5,918
清掃総務費	21,815	11,049	4,700	8,741	4,711
ごみ処理費	333,969	341,599	339,297	348,842	382,216
し尿処理費	24,895	25,324	24,283	23,489	24,649
リサイクル促進費	22,194	20,777	27,146	30,879	31,108
リサイクルプラザセンター運営費	714	782	844	888	765
合計	412,010	404,103	403,189	424,496	449,367

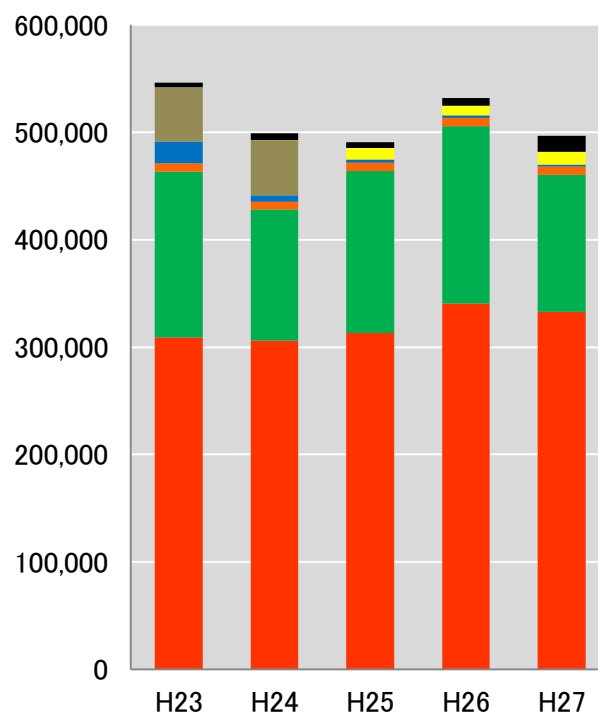
維持補修費
の推移



- ④ 経常収益の主な内容は、事業系の一般廃棄物処分手数料(67.1%)、リサイクルプラザで処理された資源物やごみに含まれる金属類などの売払代金(25.7%：市況悪化により著しく減少)、ごみ発電による余剰電力の売払代金(1.5%)、組合保有の土地使用料(0.4%)、プラスチック製容器包装やペットボトルの分別の徹底による再商品化合理化拠出金配分金(2.4%)などです。

単位：千円

- 廃棄物処分手数料
- 回収資源等売払代金
- 土地使用料
- 再商品化合理化拠出金
- 受託事業収入
- 電力売払収入
- その他の経常収益



年度	H23	H24	H25	H26	H27
廃棄物処分手数料	309,354	306,045	312,968	340,534	333,156
回収資源等売払代金	154,203	122,113	151,266	165,310	127,394
土地使用料	7,460	7,460	7,460	7,754	7,671
再商品化合理化拠出金	20,478	5,571	3,238	2,213	1,935
受託事業収入	50,344	50,894	0	0	0
電力売払収入	0	602	10,814	8,842	11,934
その他の経常収益	4,403	6,726	5,300	7,600	14,562
経常収益合計	546,242	499,411	491,046	532,253	496,652

(6) 純資産変動計算書

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている金額が1年間にどのように変動したかを表しています。

(平成27年4月1日～平成28年3月31日) 単位:千円

前期末残高	10,608,346
財源変動の部	
1. 財源の用途	△ 1,680,975
①純経常費用への財源措置	△ 1,578,259
②固定資産形成への財源措置	△ 370
③長期金融資産への財源措置	△ 102,346
④その他の財源の用途	0
2. 財源の調達	1,867,835
①税金	0
②社会保険料	0
③移転収入	1,341,234
④その他の財源の調達	526,601
変動額(調達+用途)	186,860
資産形成充当財源変動の部	
1. 固定資産の変動	△ 526,231
①固定資産の減少	△ 526,601
②固定資産の増加	370
2. 長期金融資産の変動	102,346
①長期金融資産の減少	0
②長期金融資産の増加	102,346
3. 評価・換算差額等の変動	△ 156
①評価換算差額等の減少	△ 156
②評価換算差額等の増加	0
変動額(変動額の合計)	△ 424,041
その他の純資産変動の部	
1. 開始時未分析残高の変動	0
2. その他純資産の変動	0
変動額(変動額の合計)	0
当期変動合計	△ 237,181
当期末残高	10,371,165

(7) 資金収支計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日) 単位:千円

資金収支計算書は、1年間の資金（現金）の流れ（出入り）を性質別に3つに区分して表しています。

経常的収支区分	
1. 経常的支出	1,522,475
① 経常業務費用支出	1,518,664
② 移転支出	3,811
2. 経常的収入	1,837,886
① 租税収入	0
② 社会保険料収入	0
③ 経常業務収益収入	496,652
④ 移転収入	1,341,234
経常的収支	315,411
(毎年度の経常的な収支)	
資本的収支区分	
1. 資本的支出	102,716
① 固定資産形成支出	370
② 長期金融資産形成支出	102,346
③ その他の資本形成支出	0
2. 資本的収入	0
① 固定資産売却収入	0
② 長期金融資産償還収入	0
③ その他の資本処分収入	0
資本的収支	△ 102,716
(資産の取得、処分や基金の積立、取崩などの収支)	
基礎的財政収支	212,695
財務的収支区分	
1. 財務的支出	232,416
① 支払利息支出	8,234
② 元本償還支出	224,182
公債費(元本分)支出	223,050
借入金元本償還支出	0
その他の元本償還支出	1,132
2. 財務的収入	0
① 公債発行収入	0
② 借入金収入	0
③ その他の財務的収入	0
財務的収支	△ 232,416
(公債等の発行、償還及び支払利子などの収支)	
当期資金収支額	△ 19,721
期首資金残高	62,033
期末資金残高	42,312